「令和７年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）」
表彰者の決定について

令和７年 11 月５日
一般財団法人地域総合整備財団
〈ふるさと財団〉

地域総合整備財団（ふるさと財団）では、平成 14 年度から**『ふるさと企業大賞（総務大臣賞）』**の表彰を行っています。
この表彰は、地域振興に資する事業を展開する民間事業者を顕彰し、その活動を全国に広く周知することにより、地域の振興、地域経済の活性化と魅力あるふるさとづくりの推進に資することを目的としています。

このたび、令和７年度の受賞者として 11 事業者を決定し、表彰することになりましたので、お知らせします。（別紙１及び別紙２参照）

表彰状の贈呈は、推薦自治体の取り計らいにより、事業者の地元で個別に伝達式を開催します。（別紙３参照）

＜ご参考＞

１ 授与対象者について

ふるさと融資を利用した民間事業者のうち、融資の対象事業が、
① 地域経済及び雇用に特に貢献していると認められること
② 地域のイメージアップに特に貢献していると認められること
③ その他魅力あるふるさとづくりに特に貢献していると認められること
のいずれかに該当するものです。

２ 選考について

都道府県、政令指定都市及び市町村から推薦をいただいた候補事業者について、令和７年８月１日の審査委員会（委員長：株式会社野村総合研究所　顧問　増田寛也氏）にて選考。（委員名簿は別紙４参照）

【お問い合わせ先】一般財団法人地域総合整備財団　＜ふるさと財団＞
融資部地域産業課　寺田
ＴＥＬ：０３－３２６３－５５８６
ＦＡＸ：０３－３２６３－５７３２
E-mail：y-terada@furusato-zaidan.or.jp

【別紙１】

令和７年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）受賞者一覧

事 業 者 名	事 業 名	推薦団体	備考
株式会社上川大雪	清酒倉庫兼焼酎製造施設・店舗等建設事業	北海道 上川町	
スターゼンミートプロセッサー株式会社	食肉加工工場改築等事業	青森県 三沢市	
株式会社フクダ・アンド・パートナーズ	オフィスビル建築事業	宮城県 仙台市	
ティディエス株式会社	ソレノイド組立・コイル工場増築事業	秋田県 北秋田市	
株式会社小柳	ホテルリニューアル事業	長野県 松本市	
サーラeパワー株式会社	木質バイオマス発電事業	愛知県 豊橋市	
株式会社英田エンジニアリング	環境機器開発生産棟等新築事業	岡山県 美作市	
三洋製紙株式会社	バイオマスプラント導入事業	鳥取県	
株式会社KPG HOTEL&RESORT	リゾートホテル施設整備事業	長崎県 長崎市	
五島自動車株式会社	観光・ビジネスホテル新築事業	長崎県 五島市	
有限会社雲仙福田屋	温泉宿泊施設新館増築事業	長崎県 雲仙市	

【別紙２】

令和７年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）受賞者概要

事業者名 （事業名）	推薦団体名	事業概要	受賞のポイント
株式会社上川大雪 （清酒倉庫兼焼酎製造施設・店舗等建設事業）	北海道 上川町	○平成28年　「上川大雪酒造株式会社」が三重県から上川町へ酒蔵の移転登記に伴い酒蔵を新規建設。 平成29年　現在の株式会社上川大雪の子会社として上川大雪酒造株式会社が酒造りを開始。 ○上川町の地域資源である「水」と北海道産の酒米１００％で「上川町における酒造り」を行うことで、上川町の「地酒ブランド」として定着。酒蔵事業ができたことで、働きがい、経済成長、住み続けられるまちづくりを実現。また次代の醸造家を育成するため、道内大学で醸造学の講義を開始、杜氏が客員教授として教育を提供。	○地元限定酒を自社の販売店ではなく地元の酒販売店で販売し、地域への広がりを重視。 ○地元高校や女性雇用に積極的で、男性中心の酒造業界のイメージを払拭し、労働環境の整備、雇用創出、定住促進に貢献。 ○本社を小樽商科大学札幌サテライト内に設置しているほか、帯広畜産大学内に酒蔵を創設し、大学内の授業でも使用するなど、産学連携による次世代の人材育成に尽力。
スターゼンミートプロセッサー株式会社 （食肉加工工場改築等事業）	青森県 三沢市	○昭和61年創設の全国７か所の工場を拠点に、年間豚を 115 万頭、牛を 5 万頭処理する食肉処理加工会社。 ○平成 29 年及び 30 年に大型自動除骨ロボットを日本で初めて導入し、オートメーション化による業務効率の向上だけでなく、まな板を使用しない衛生的な処理を可能にしたことによる、製造力・品質の底上げにも尽力。	○三沢市教育委員会と連携し、地域の小中学校の給食用食材として豚肉を寄贈し、食育活動に貢献。 ○近隣市町村の高校にて食肉加工実演講習会を実施。専門資格を取得している職員による食肉処理技術を体験し、講習会を機に就職先として同社を選択した学生を毎年採用するなど、地域雇用の創出にも貢献。

事業者名 （事業名）	推薦団体名	事業概要	受賞のポイント
株式会社フクダ・アンド・パートナーズ （オフィスビル建築事業）	宮城県 仙台市	○平成 13 年設立。 ○物流・商業施設に特化した設計事務所。設計・監理・改修やリニューアル工事のマネジメント、建物管理業務などを提供。建設・不動産の専門性を事業主に提供する「コ・ソーシングサービス事業」を展開。 ○令和３年　東日本大震災時に72ヶ所の物流センターの復旧支援に従事した経験を踏まえ、地域貢献と首都圏災害を見据えた本社機能のバックアップ拠点として、また、平時も災害時も地域を支える物流機能も併設した地域防災型ビルとして「仙台長町未来共創センター」を整備。	○平時はオフィス、災害時は防災施設となる「防災型リバーシブルビル」をコンセプトとしており、災害時には地域住民など約 80 人を収容できる一時避難施設として活用を想定しているほか、200 人×6 日分の防災備蓄品が施設避難者へ無償で提供される。さらに、断水時の水の確保や非常用自家発電をはじめとする電力の 3 次元バックアップにより電気の消えない施設を実現。 ○仙台市、東北大学災害科学国際研究所、丸和運輸機関との 4 者間による災害支援協定を結び、相互に連携しながら災害科学・予防・復興の技術や経験、知見を活かして地域企業の防災、震災の教訓の伝承などに尽力。
ティディエス株式会社 （ソレノイド組立・コイル工場増築事業）	秋田県 北秋田市	○昭和 37 年長野県岡谷市にて創業。 昭和 56 年秋田県旧合川町に前身となる会社を設立、その後、数か所の工場を周辺に建設。平成 8 年に現在の社名に変更し、工場を現在地に集約。 ○グループ全体で生産するソレノイドは 2,100 機種を超え、月産 800 万個以上。世界的に見ても単一メーカーとしてはトップクラスの実績。	○大館能代空港を支える地元組織からなるファンクラブに加入しており、他企業と連携し社員への積極的な利用を呼び掛けるとともに、首都圏からの来訪者に空港利用を促し地域の魅力発信に努めた結果、従来よりも利用者が増え、羽田空港までの便数が 1 日 2 便から 3 便に増加。 ○従業員の女性比率は 45%と、県全体の比率 30%と比較してもかなり高く、県が重点施策としている女性の活躍推進・県内定着にも大きく貢献。

事業者名 （事業名）	推薦団体名	事業概要	受賞のポイント
株式会社小柳 （ホテルリニューアル事業）	長野県 松本市	○平成 30 年　松本市浅間温泉の老舗「小柳旅館」を受け継ぎ、宿泊フロアの全面改装や、付帯施設、日帰り客も利用できる敷地内の店舗の整備といったリニューアルをして経営。 ○親会社である「株式会社自遊人」は、本業の雑誌編集のほか、新潟・神奈川・長野・滋賀で宿泊施設運営、農家への生産委託など、農業との連携も行っており、平成16年に本社を東京から新潟県南魚沼市に移し地域再生・活性化に尽力。	○ホテルのチェックインを本館でなく徒歩 3 分程離れた駐車場併設のカフェで受け付けるほか、ホテル敷地外に古民家を活用したカフェの併設、地域の温泉施設や雑貨店などが参加するスタンプラリーの企画など、旅館の再生を「エリアイノベーション」のきっかけと位置付け、温泉街を歩く、楽しむなど、エリアの活性化を優先することに注力。 ○アメニティの持参推奨、タオルウォーマーの利用推奨、暖房の一部に廃湯熱を利用し SDGs の推進に寄与。
サーラｅパワー株式会社 （木質バイオマス発電事業）	愛知県 豊橋市	○明治 42 年「豊橋瓦斯株式会社」設立 昭和 18 年　浜松瓦斯株式会社と合併し「中部瓦斯株式会社」が発足。 平成 28 年　中部瓦斯株式会社が発電事業を担う子会社として「サーラ ｅ パワー株式会社」が事業開始。 現在はサーラエナジー株式会社の子会社。 ○愛知県東部を中心に、木質バイオマスを利用した発電事業を営む。	○当事業は一般家庭約４万世帯分の発電能力を有し、エネルギーの安定供給と脱炭素社会の実現に貢献。 ○道路、河川、公園などの公共施設で発生する剪定木や伐採木を年間およそ 200 トン受け入れ、燃料として使用するなど、自治体と連携。 ○親会社であるサーラエナジー株式会社が豊橋市と締結している「持続可能で暮らしやすいまちの実現に向けた包括連携に関する協定書」等に基づき、地元小中学校での出前授業、地元消防と連携した大規模な災害訓練の実施など、地域に密着した取り組みを実施。その結果、防火協会長表彰を受賞。

事業者名 （事業名）	推薦団体名	事業概要	受賞のポイント
株式会社英田エンジニアリング （環境機器開発生産棟等新築事業）	岡山県 美作市	○昭和 49 年設立。 ○研究開発型の産業用機器メーカーとして、駐車場管理機器、破砕機用刃物、成形機造管機、フォーミングローなどを製造。 ○無人駐車システムでは国内トップシェアを誇るほか、自動車の機械式踏み間違え防止装置（アイアクセル）などの会社独自の開発により業界をリード。	○日頃から住民に食堂やトレーニングルームなど社内施設を開放しているほか、災害時には住民の一時避難施設として社内施設を活用する体制を構築するなど、地域に貢献。 ○従業員が工場での安全な労働が困難になった場合の代替手段として、アグリビジネスを展開。 ○財団法人を設立し、経済的理由で進学・進級が困難な岡山県内の高校生や高専生を対象に、返済不要の給付型奨学金を給付。
三洋製紙株式会社 （バイオマスプラント導入事業）	鳥取県	○昭和 36 年設立。 ○愛媛県四国中央市を拠点に製紙、加工、物流、商社機能等を営む「カミグループ」の一員。 ○段ボール原紙の製造と木質バイオマス発電の二本柱で事業を展開。 ○主燃料は県内で発生する残材や間伐材などの木製チップであり、一部 PKS 燃料なども活用し安定的に発電。	○再生可能エネルギーや地域活性化事業の学びの場として、高校や大学からの工場見学を積極的に受入。 ○他事業所で発生した機密書類を無償で引き取り段ボール原紙として再利用するほか、発電の過程で生じた焼却灰をセメントに加工し道路の路盤材として活用するなど、廃棄物削減に尽力。 ○鳥取県森林（もり）づくり協議会に参画し皆伐再造林に必要な植栽経費等を拠出するなど、環境面にも配慮した様々な取組みを実施。

事業者名 （事業名）	推薦団体名	事業概要	受賞のポイント
株式会社 KPG HOTEL&RESORT （リゾート施設整備事業）	長崎県 長崎市	○全国で宿泊業等を営む KPG（ｶﾄｰﾌﾟﾚｼﾞｬｰｸﾞﾙｰﾌﾟ：昭和37年設立）のグループ会社として、平成15年、旧伊王島町（現長崎市）が出資する第三セクターから宿泊施設等の運営を受託。 平成29年に長崎市から施設を取得し、自社による営業を開始。 ○マリンアクティビティやサイクリング、ボルダリング等の屋内遊戯施設や複数の天然温泉など、雨天時や日夜、季節問わず楽しめる複合型リゾートを展開。	○長崎市と「災害時における一時的な避難場所等の提供に関する協定」を締結し、災害時に地域住民等に施設や食事、電源等を供給できる体制を構築。 ○75 歳以上の方を中心に、月に一度マイクロバスで近隣のスーパーまで送迎するなど地域住民の福祉向上に貢献。 ○従業員は開業当初の 5 倍に増加し、そのほとんどが長崎市内に居住するなど定住人口の増加に寄与。
五島自動車株式会社 （観光・ビジネスホテル新築事業）	長崎県 五島市	○昭和 16 年「五島自動車有限会社」設立。 昭和 60 年「五島自動車株式会社」に社名変更。 ○長崎県内全域でバス事業やホテル事業等を運営する長崎自動車のグループ会社。 ○福江島を中心に路線バスを運行するほか、観光バス・タクシー業、ホテル業を営む。	○五島市や市の地域おこし協力隊（台湾人）と連携し、韓国や台湾などを対象にセールスを実施、来島した外国人の宿泊・バスツアーに対応。また、受け入れ言語対応や外国人の従業員の採用など、インバウンドの受け入れ体制を率先して整備し、行政と連携したインバウンドの積極的な誘致活動を実施。 ○地元の日本語学校を卒業した外国人を積極的に採用し、進行する市内の人口減少による労働力不足の解決に尽力。

事業者名 （事業名）	推薦団体名	事業概要	受賞のポイント
有限会社雲仙福田屋 （温泉宿泊施設新館増築事業）	長崎県 雲仙市	○昭和元年写真撮影業として創業。 昭和 43 年「ホテルニュー雲仙」をオープンし、宿泊業を開始。 昭和 63 年「民芸の宿　雲仙福田屋」に屋号を変更。 平成 18 年「合資会社　雲仙福田屋」から商号変更し、「有限会社 雲仙福田屋」が誕生。 ○平成29年、山照　別邸をオープン　露天風呂付客室 7 室、個室食事処、展望露天風呂、鉄板焼などを新設。 令和 2 年、本館内に雲仙天ぷら「香ふく」オープン。 令和 3 年、本館リニューアルオープン。	○館内消費の生ごみをコンポストで肥料にし、自家農園で再利用しているほか、館内給湯用の熱源に雲仙温泉の火山性蒸気を活用した熱交換システム「燗付（かんつけ）」を活用し、CO2 の削減に貢献。 ○食事提供に使用する食材の多くを地元より仕入れており、地域産品の PR により地域経済に貢献。 ○従業員の 9 割が地元出身者であるほか、技能実習生を積極的に採用し、地域の雇用に貢献。 ○代表取締役が約 20 年間にわたり市の消防団に所属し、地域の副分団長を務めるなど、会社を挙げて地域防災活動に参加しており、自治体や住民との協働に貢献。

【別紙３】

令和７年度ふるさと企業大賞受賞に係る伝達式開催一覧

	事業者名（事業）	推薦団体	伝達式日時・場所等（予定）
1	株式会社上川大雪 （清酒倉庫兼焼酎製造施設・店舗等建設事業）	北海道上川町	日時：１２月　４日(木)　１３時～１３時３０分 場所：上川町役場
2	スターゼンミートプロセッサー株式会社 （食肉加工工場改築等事業）	青森県三沢市	日時：１１月２５日(火)　１０時～１０時３０分 場所：三沢市役所
3	株式会社フクダ・アンド・パートナーズ （オフィスビル建築事業）	宮城県仙台市	日時：１２月１９日(金)　１０時～１０時３０分 場所：仙台市役所
4	ティディエス株式会社 （ソレノイド組立・コイル工場増築事業）	秋田県北秋田市	日時：１２月１７日(水)　１６時～１７時１５分 場所：ホテルニュー松尾「耕ホール」
5	株式会社小柳 （ホテルリニューアル事業）	長野県松本市	日時：１２月１７日(水)　１３時～１４時 場所：松本市役所
6	サーラｅパワー株式会社 （木質バイオマス発電事業）	愛知県豊橋市	日時：１１月２０日(木)　１３時～１３時３０分 場所：豊橋市役所
7	株式会社英田エンジニアリング （環境機器開発生産棟等新築事業）	岡山県美作市	日時：１１月１１日(火)　９時～　９時３０分 場所：美作市役所
8	三洋製紙株式会社 （バイオマスプラント導入事業）	鳥取県	日時：１２月　３日(水)　９時～１０時 場所：鳥取県庁
9	株式会社 KPG HOTEL&RESORT （リゾート施設整備事業）	長崎県長崎市	日時：１２月１９日(金)　１１時～１２時 場所：長崎市役所
10	五島自動車株式会社 （観光・ビジネスホテル新築事業）	長崎県五島市	日時：１１月１７日(月)　１１時～１１時３０分 場所：五島市役所
11	有限会社雲仙福田屋 （温泉宿泊施設新館増築事業）	長崎県雲仙市	日時：１１月１２日(水)　１４時～１５時 場所：雲仙市役所

※開催日時・場所等は変更となる場合があります。

【別紙4】

ふるさと企業大賞　審査委員名簿

【委員長】

増田寛也（ますだひろや）	氏	株式会社野村総合研究所　顧問

【委員】　（以下、五十音順）

井上繁（いのうえしげる）	氏	元 常磐大学大学院　教授
梶元伸（かじもとのぶ）	氏	総務省自治財政局地方債課長
栢森哲也（かやもりてつや）	氏	元 株式会社時事通信社　取締役
田中里沙（たなかりさ）	氏	事業構想大学院大学　学長
松永桂子（まつながけいこ）	氏	大阪公立大学商学部　教授
松永忠徳（まつながただのり）	氏	株式会社みそ半 代表取締役会長
マリ クリスティーヌ	氏	異文化コミュニケーター／東京女子大学 教授 一般財団法人東京都つながり創生財団理事長